

わたしの さくひんを のこしましょう

黙示録1:1~3 イエス・キリストの黙示。これは、すぐに起こるはずの事をそのしもべたちに示すため、神がキリストにお与えになったものである。そしてキリストは、その御使いを遣わして、これをしもべヨハネにお告げになった。ヨハネは、神のことばとイエス・キリストのあかし、すなわち、彼の見たすべての事をあかした。この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いである。時が近づいているからである。

1 か

1. 使徒ヨハネがヨハネの黙示録を記録しました

- (1) ヨハネの黙示録の記録された時期は A. D95~96年頃です
- (2) ヨハネの黙示録を書いた時期は、ドミティアヌス皇帝の迫害があった時です
- (3) ヨハネの黙示録を書いた環境は、パトモス島に島流しになった時です

2. ヨハネの黙示録に記録された内容です

- (1) 見た事、今ある事、この後に起こる事を預言されました 黙1:19
- (2) 白い馬に乗った、その方の名前は、忠実また真実です 黙19:11
- (3) 新しい天と新しい地があります 黙21:1

3. ヨハネの黙示録の記録された特徴があります

- (1) 迫害がはじまりました
- (2) 慰めではなく覚悟のためです
- (3) 神様の新しい世界に対する慰めを語っています

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい(じっせんする こと):



よくできました



ヨハネのもくしろくを きろくする
しとヨハネに
いろを ぬりましょう!

よくできました

ヨハネのもくしろくに
ついて みてみましょう

1. ヨハネのもくしろくを
かいた ひとは
() です
2. ヨハネのもくしろくは
AD() ねんごろに
かけられました。
3. ヨハネのもくしろくが かけられた じきは
ドミティアヌスこうていの
() が あったときです
4. しとヨハネが () とうに
しまながしに されていた ときに
きろくされました。



わたしが するべき ことが あります

黙示録1:9~10

私ヨハネは、あなたがたの兄弟であり、あなたがたとともにイエスにある苦難と御国とに耐え忍び、神のことばとイエスのあかしとのゆえに、パトモスという島にいた。私は、主の日に御霊に感じ、私のうしろにラツパの音のような大きな声を聞いた。

2か

1. 今日の私と現場は貴重な神様の祝福です

- (1) この預言を朗読する者、聞く者、心に留める者は幸いです 黙1:1~3
- (2) イエス・キリストに対する賛美をささげます 黙1:4~6
- (3) ヨハネはパトモス島で啓示を受けました 黙1:9~10
- (4) 啓示を受けた記録を七つの教会に伝えるように命令を受けました 黙1:11~20

2. 今あることがあります 黙2:1~3:22

- (1) イエス様が小アジアの7つの教会に語られました
- (2) 称賛とかがめを言われました
- (3) 使命を伝えられました

3. この後に起こることがあります

- (1) さばきと報いがあります 黙4:1~19:5
- (2) 主の降臨があります 黙19:6~21
- (3) 千年王国があります 黙20:1~15
- (4) 新しい天と新しい地を見るようになります 黙21:1~22:5

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

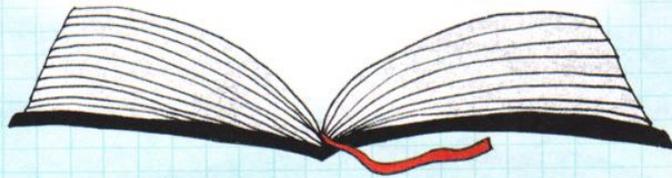
いのりの かだい(じっせんする こと):



よくできました

ヨハネのもくしろく1しよう3せつを みつけて もくそうして あいている ところに あう ことばを かきましょ

この よげんの ことばを
()と、
それを ()、
そこに かかれている ことを
()
ひとびとは さいわいである。
ときが ちかづいて
いるからである。
(ヨハネのもくしろく1:3)



よくできました

ヨハネのもくしろくに いっている
さいわいな ひとでは
ないのは？



1 よげんを
ここに とめる もの



4 よげんを よむ もの



3 よげんを きく もの



2 よげんを えがく もの

みつけるべき こと-7つの しゅくふくが あります

3か

黙示録14:13

また私は、天からこう言っている声を聞いた。「書きしるせ。『今から後、主にあつて死ぬ死者は幸いである。』」御霊も言われる。「しかり。彼らはその勞苦から解き放されて休むことができる。彼らの行ないは彼らについて行くからである。」

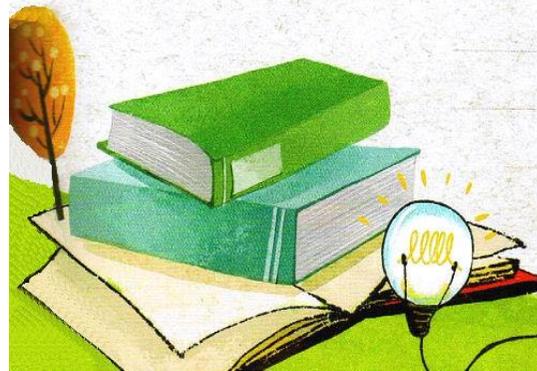
1. この預言の**ことば**を朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いです 黙1:3
2. 主にあつて死ぬ者は幸いです 黙14:13
3. 自分の**着物**を守る者は幸いです 黙16:15
4. 小羊の**婚宴**に招かれた者は幸いです 黙19:9
5. 第一の**復活**にあずかる者は幸いです 黙20:6
6. 預言の**ことば**を守る者は幸いです 黙22:7-再臨
7. 自分の**着物**を洗う者は幸いです 黙22:14

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい(じっせんする こと):



よくできました



7つの しゅくふくを みましょう。 せいしよの みことばを つなげてください

この よげんの ことばを ろうどく
する ものと、それを きいて、
そこに かかっている ことを
こころに とめるひとびとは

● もくしろく 19:9

しゅに あって しぬ もの

● もくしろく 22:14

じぶんの きものを
まもる もの

● もくしろく 1:3

こひつじの こんえんに
まねかれた もの

● もくしろく 22:7

だいいちの ふっかつに
あずかるもの

● もくしろく 16:15

よげんの ことばを まもるもの

● もくしろく 20:6

じぶんの きものを
あらう もの

● もくしろく 14:13

よくできました



しんとが いのる すがたに いろを ぬりましょう



4 か

わたしの パトモスとうを もちましょう

黙示録14:13

また私は、天からこう言っている声を聞いた。「書きしるせ。『今から後、主にあつて死ぬ死者は幸いである。』」御霊も言われる。「しかり。彼らはその勞苦から解き放されて休むことができる。彼らの行ないは彼らについて行くからである。」

1. 祈りの場所がありました

- (1) モーセとエリヤ、エリシャはホレブ山で祈りました I列王19:1~21
- (2) イエス様は、祈り場であったオリーブ山に現れました 使徒1:3
- (3) ヨハネはパトモス島で祈りました 黙1:3, 9

2. 七つの教会の姿と未来を見ました

3. 新しいことを見ます 黙示録21:1~6

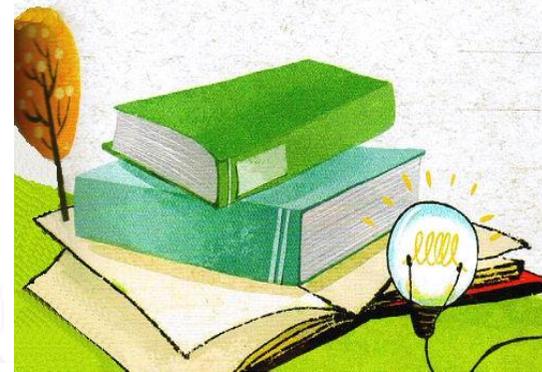
- (1) 新しい天があります
- (2) 新しい地があります
- (3) 新しいエルサレムがあります
- (4) 新しい幕屋があります
- (5) 新しい交わりがあります
- (6) 新しい経験があります
- (7) 新しい局面があります

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい(じっせんする こと):



よくできました

ひとといのりのばを あうようにつなげよう

モーセ *

エリヤ *

エリシャ *

イエスさま *

ヨハネ *

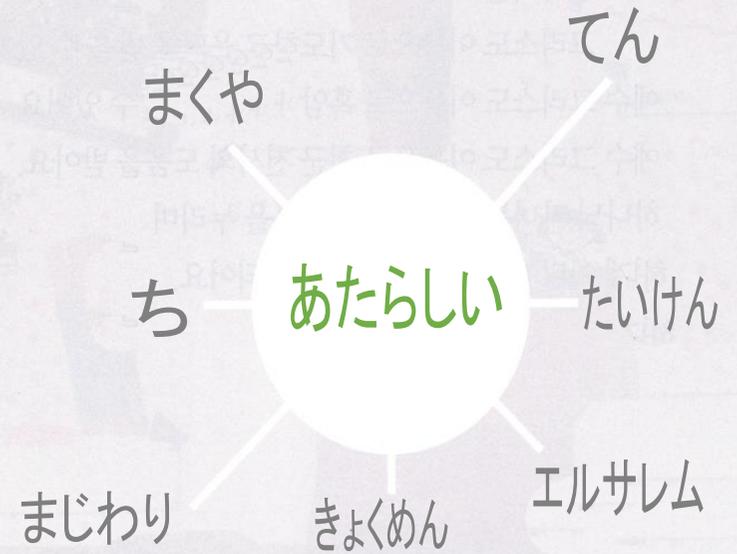
* オリーブやま

* パトモスとう

* ホレブさん

よくできました

しとヨハネがみた あたらしいことを かいてみましょう



もくしろくを もって まどわす ものに
きを つけましょう

5か

黙示録3:20

見よ。わたしは、戸の外に立ってたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。

1. 黙示録をくださった目的があります

- (1) イエス・キリストの勝利されたことを話しています 黙19:6~21
- (2) 教会を保護されます 黙2:1~3:20
- (3) 与えられる新しいことについて話しています 黙2:1~5

2. 惑わす者の方法があります

- (1) 重要な福音を弱めて特別な啓示を強調します—神秘主義
- (2) キリストを強調しないで黙示録の解釈と差別性を強調します
- (3) なぐさめより緊迫感を高めて、脅迫を強調します

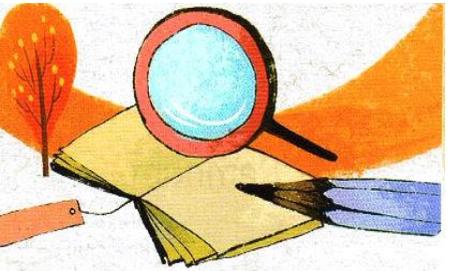
3. 聖書の預言がなされました

- (1) 反キリストが現れることを言われました マタイ24:1~51
- (2) 偽りの教会の登場を言われました マタイ25:1~46
- (3) 苦しみのときにそれを利用する異端がありました IIテモテ3:1~13

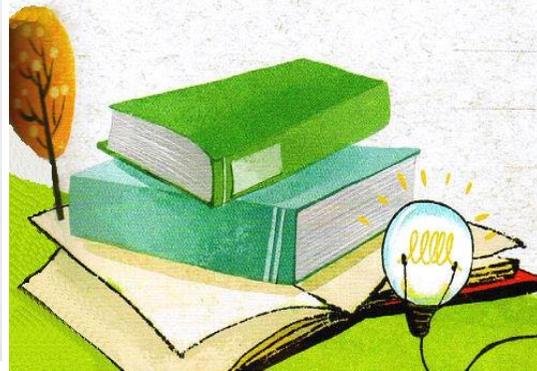
タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:



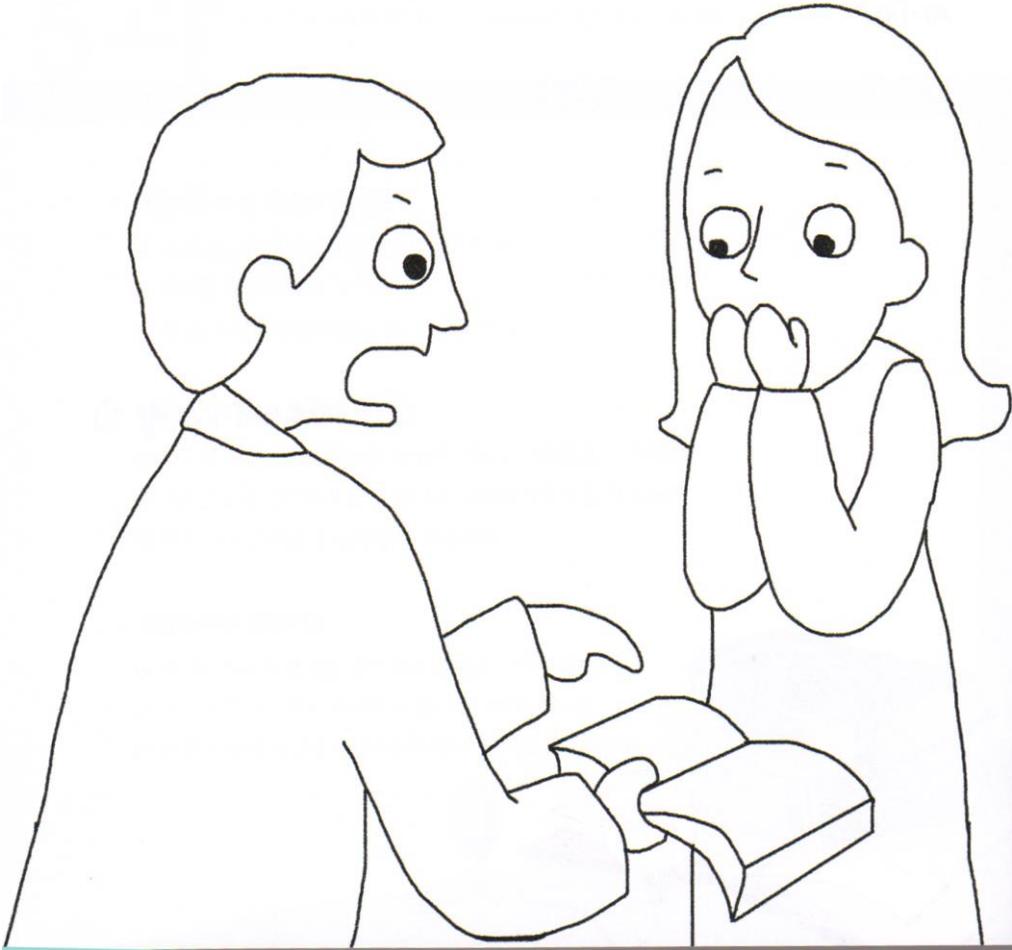
いのりの かだい(じっせんする こと):



よくできました



せいしよを まちがって かいしゃくして ひとびとを まどわして
います。えに いろ むりながら レムナントは せいしよを
だたく かいしゃくする でんどうしゃであると こくはく
しましょう。



よくできました

せいしよの よげんを して あいている
ところに あう ことばを かきましょう

- ① () が あらわれことを いわれました
マタイ24:1~51
- ② () のきょうかいの どうじょうを いわれました
マタイ25:1~46
- ③ くるしみのときに それを りようする () が
ありました IIテモテ3:1~13

